

平成 17 年 12 月 14 日

日南町議会議長 坪倉勝幸 様

日南町長 矢田治美

久代安敏議員一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁
<p>1. 小学校統合問題について</p> <p>小学校統合に一定の結論が出た。校区単位の説明を終えて、統合にともなう初等教育の充実と子育て支援、財政的な問題と二つの面からの今後の展望について問う。</p> <p>来年度からの大宮・阿毘縁・山上小の統合を、平成21年度1校統合の前提にすべきではない、と考えるが、町長、教育長の見解をあらためて問う。</p>	<p>少人数と複式学習の課題解決を含め、学ぶ意欲・思考力・表現力を基本とする「確かな学力」</p> <p>人と関わる力・道徳性と規範意識・感動する心を基本とする「豊かな人間性」</p> <p>基本的な生活習慣・健康と体力を基本とする「健康と体力」</p> <p>この3つの連続性をもって</p> <p>自ら学習し、自ら考え、自ら課題解決を図る「生きる力」</p> <p>の育みを更に深めながら、小学校教育の充実を図らなければならない。</p> <p>学校運用と通学対策そして学童保育の取り組みも検討しながら、子育て支援に繋がっていく。</p> <p>財政的な面については、1校統合に至った場合、現行より最終的には約1億3千5百万円の減額になると考えるが、施設設備の運用経費の縮減或いはより有効的な経費運用を図る。</p> <p>山上・大宮・阿毘縁小学校の統合は、3校区の保護者の考えも充分考慮し、将来の1校統合に向けた取り組みであると位置づけている。</p>

質 問 要 旨	答 弁 (要 旨 を 箇 条 書 き し て く だ さ い)
<p>2 . 分園方式による幼保一園化について 3 幼稚園・4 保育園を分園方式による 1 園化となることになったが、新しくスタートする統合の「分園・山上保育園」(仮) は、児童福祉法第 7 条の根拠法令にもとづいて設置されると思うが、その内容は。</p> <p>3 . 校区まちづくり協議会について 2006 年度の予算編成方針で、「まちづくり協議会の育成と自治組織の再編」とある。今年で 4 年目になる住民参画まちづくり事業を、どう総括しているか。</p> <p>各校区で協議がなされているが、行政と住民とのあいだに乖離がある。交付金や補助金などの一括交付は、住民の自治組織から出された要望か。</p> <p>4 . 役場周辺の駐車料金について 役場 (本庁) 職員と周辺の民間企業などの職員から駐車料金を徴収している。料金の基準は何か。</p> <p>町の会計の歳入となる「利用料」は、条例化して町民に情報開示すべきでは。</p> <p>駐車場のスペースは十分ある。廃止をふくめ、再検討すべきではないか。</p>	<p>2 . 厚生労働省が定めた「保育所分園設置運営要綱」に基づき、ひのかみ保育園を中心保育所とし、山上幼稚園舎を分園として中心保育所と一体的に施設運営を行うこととなる。保育士配置、施設の構造及び設備は児童福祉施設最低基準に基づいたものとなる。</p> <p>3 . 4 年間取り組んだ事業は、地域と行政による協働のまちづくりを進める上で、それぞれ大切な役割をはたしている。これを踏まえ行財政改革基本方針に添って校区まちづくり協議会の育成を推進したい。</p> <p>一括交付は住民・自治組織からの要望によるものではない。従来の使用目的と使用組織を限定する方式から、一括交付に変え、地域の自由裁量で再配分することが地域の自立につながると考えている。</p> <p>4 . 役場及び文化センターに定期的に駐車する職員や周辺の従業員の方などから、便宜を受けていることの認識で協力金をいただいている。</p> <p>自主的な協力であり、条例化は考えずあくまで協力金として収入する。</p> <p>スペースの問題でなく公共のスペースから、特に便宜を受給しているという意識での協力金であるので、現在廃止は考えていない。</p>

質 問 要 旨	答 弁 （ 要 旨 を 箇 条 書 き し て く だ さ い ）
<p>5 . ゴミの減量化について</p> <p>焼却されるゴミが、ゴミリサイクルして資源となるのかは、環境問題を考え循環型社会をすすめるために重要である。ゴミとなっている生ゴミの堆肥化をすすめて減量化する考えはないか。</p> <p>学校給食、病院、介護施設、外食事業所など廃棄量の多いところからでもすすめるべきでは。</p>	<p>5 .</p> <p>日南町から排出されるゴミの内、7割が焼却処分されている。</p> <p>当面はまず、可燃ゴミの中から資源化可能なゴミはしっかり分別してリサイクルしていきたい。</p> <p>それぞれの規模に応じ、堆肥化できる生ゴミ処理機の導入等も考えられますが、維持管理、経済コスト、堆肥化の循環システムの確立等検討課題がある。</p> <p>今後、堆肥化も含め、ゴミの減量化を検討したい。</p>